

岡崎・幸田の特産物「いちご」の品評会を開きます！ 【取材対応：1月19日(土)AM9:00～11:00】

JAあいち三河は1月19日(土)、岡崎市のJA本店で「第17回いちご品評会」を行います。イチゴの栽培が盛んな愛知県で、JAあいち三河管内(岡崎市と幸田町)は県下有数のイチゴ産地です。同JAでは、イチゴの栽培技術と品質の向上や消費拡大を目的に、品評会を開いています。行政、JA関係者らが審査員となり、外観や糖度などを審査します。

入賞した岡崎市のイチゴは同日(PM1:00～)、JR岡崎駅改札口前で行う「いちごフェア」にて、即売します。幸田町のイチゴは、JA産直店舗「幸田憩の農園」にて、同様に即売します。

JAあいち三河(岡崎市と幸田町)のイチゴ

栽培品種：紅ほっぺ、とちおとめ(幸田町のみ)

出荷組織：JAあいち三河岡崎市いちご部会

JAあいち三河幸田町いちご組合

栽培面積：約16ヘクタール(2組織合計)

部会員数：68戸(2組織合計)

出荷期間：10月下旬～6月上旬

出荷先：【岡崎】名古屋、岡崎の市場

【幸田】名古屋、富山の市場

出荷量：860トン(2017年度 2組織合計)



▲審査の様子

「でかほっぺ・でかおとめ」グランプリも開催！

審査基準は「重さ」と「見た目のインパクト」！

大きなイチゴを自慢する場として、普段見慣れない大きなイチゴをPRする目的で、同日に同グランプリを初開催します。

取材対応について

日時：1月19日(土)AM9:00～11:00

開催場所：JAあいち三河本店経済センター(岡崎市坂左右町葦ノ部18-1)

<問い合わせ先>

JAあいち三河 営農販売部 営農課 TEL:0564-55-2994(担当:宮本)

※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。

※この情報は、JAグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。